

計算書類に対する注記（法人全体）（社会福祉法人 八柱福祉会）

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ・建物並びにその他の有形固定資産・・・定額法
ただし、リース資産については下記によっている。
- ・リース資産
所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
(リース資産の内容)
①資産の種類 器具及び備品

(2) リース取引の会計処理

ファイナンス・リース取引については、原則として通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。ただし、リース契約1件当たりのリース料総額が少額等のリース資産については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構が実施する社会福祉施設職員等退職手当共済制度を採用している。

3. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類（会計基準省令第1号第1様式、第2号第1様式、第3号第1様式）
- (2) 事業区分別内訳表（会計基準省令第1号第2様式、第2号第2様式、第3号第2様式）
当法人は、事業区分が社会福祉事業のみであるため、作成を省略している。
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）
- (4) 収益事業における拠点区分別内訳表（会計基準省令第1号第3様式、第2号第3様式、第3号第3様式）
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
- (5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容
 - ア 本部拠点（社会福祉事業）
「本部」
 - イ ケアハウスサンセットホーム拠点（社会福祉事業）
「ケアハウスサンセットホーム」
「サンセットホームヘルプサービス」
 - ウ 新松戸グループホーム拠点（社会福祉事業）
「新松戸グループホーム」

4. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	978,456,000	0	0	978,456,000
建物	393,757,744	1,555,200	22,296,562	373,016,382
合計	1,372,213,744	1,555,200	22,296,562	1,351,472,382

5. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

6. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	978,456,000円
建物（基本財産）	373,016,382円
計	1,351,472,382円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（一年以内返済予定額を含む）	40,560,000円
計	40,560,000円

7. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

名称	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(基本財産)			
建物	945,075,067	572,058,685	373,016,382
(その他の固定資産)			
有形固定資産			
建物	29,117,428	19,422,586	9,694,842
構築物	2,705,835	2,594,954	110,881
車輛運搬具	13,197,605	12,902,758	294,847
器具及び備品	26,369,415	25,527,739	841,676
有形リース資産	10,601,640	10,601,638	2
合計	1,027,066,990	643,108,360	383,958,630

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な偶発債務

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし